

感染症情報 1月25日～31日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	700例(堺市	32例)
②溶連菌感染症	94例(堺市	3例)
③突発性発疹	74例(堺市	1例)
④RSウイルス感染症	63例(堺市	0例)
⑤咽頭結膜熱	47例(堺市	4例)

府下インフルエンザ定点298医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	3例(堺市	0例)
---------	-------	-----

が報告された。今回は前週比9.0%増の1,025件であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて21%増、堺市では前週18例→今回32例であった。溶連菌感染症は府下で12%減、堺市で前週1例→今回3例であった。RSウイルス感染症が府下で前週より17%減、堺市で前週・今回とも0例であった。咽頭結膜熱が府下で9%増、堺市で前週1例→今回4例であった。

インフルエンザは府下で3例(堺市で0例)の報告で、昨年同週(6,358例)に比べ大幅に少ない状態のままである。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	1/11～1/17	+3,643例、累計38,095例に、
	1/18～1/24	+3,359例、累計41,454例に、
	1/25～1/31	+2,268例、累計43,722例になっていた。
陽性率	1/13～1/19	45,878検査中、3,745件陽性、陽性率 8.2% 、
	1/20～1/26	46,439検査中、3,019件陽性、陽性率 6.5% 、
	1/27～2/2	40,320検査中、2,041件陽性、陽性率 5.1%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	1/11～1/17	+ 225 例、累計は2,481例であった。
	1/18～1/24	+ 184 例、累計は2,665例であった。
	1/25～1/31	+ 142 例、累計は2,807例であった。
	(11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。堺市累計では1/31までに2,805例)	
陽性率	1/14～1/20	3,306検査中、241件陽性、陽性率 7.3% 、
	1/21～1/27	3,133検査中、154件陽性、陽性率 4.9% 、
	1/28～2/3	3,011検査中、129件陽性、陽性率 4.3% であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。